

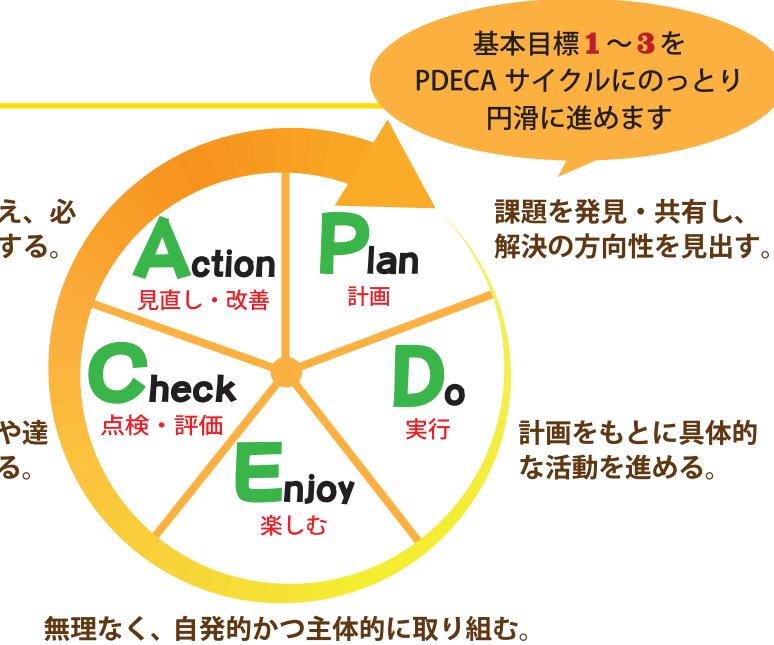
## 計画の位置づけ

神照地区地域福祉活動計画は福祉（暮らし）について住民みんなで考え、行動するための指針であり、「住民参加」による活動・実践と関係機関・団体との「協働」を図りながら、福祉課題の解決を目指し、「住民主体による福祉のまちづくり」を進める計画です。



## 活動継続・発展のために…

神照地区地域づくり協議会健康福祉部会を中心に計画の推進状況や福祉活動の振り返りの場をつくります。住民のみなさん一人ひとりが主役となって、互いに協力し合いながら、子どもから高齢者まで、「神照地区に住んでいてよかつた」と誰もが暮らしやすいまちをみんなの手でつくるためにも、さらなる活動の発展につなげます。



## 第3期 神照地区 地域福祉活動計画

2024 年度 ▶▶▶ 2028 年度



## 神照地区のあゆみとこれから

神照地区では、平成28年に「第1期神照地区地域福祉活動計画」を策定し、さらに平成31年には「第2期神照地区地域福祉活動計画」を策定、「あたたかなつながりが生きるまち神照」をスローガンに様々な活動に取り組み展開してきました。

この間にも、ひとり暮らし高齢者や要介護認定者、しうがい者など、支援を必要とする人が増加してきています。

また、隣近所間のつながりの希薄化や地域活動の担い手の減少など、これまでの計画から継続して取り組む必要性のある課題があります。

一方で、市内でも人口が最も多い地区のなか、急速に高齢化が進んでいる自治会や近年開発された住宅地では、子育て世代が多く居住しており自治会活動へ参画を促すとともに、それぞれのニーズに応える活動展開が望まれています。それに加え新型コロナウイルスの影響などから、地域の中で孤立してしまっている人の課題など、新たな課題も浮かび上がりました。このようなことから、地域福祉をさらに発展的に推進し、かつ新たな課題への対応を図っていくために「第3期神照地区地域福祉活動計画」を策定します。



- 健やかな成長と生活を応援します。
- いつまでも安心して暮らせる地域を目指します。
- 世代間のつながりづくりを応援します。**新**
- 外国人との交流の場をつくります。**新**

## 人と人とのつながりを広める 1 交流と関係づくり

活動を支える  
3つの基盤

1 健やかな成長と生活を支援し、安心・安全な地域づくりを目指します。

2 地域の情報を共有し、互いの活動がつながり支え合う人づくりを目指します。

3 地域づくり協議会、自治会、地区社協、民児協、福祉委員、各種団体が連携、協力できるしくみづくりを目指します。



神照地区地域福祉活動

## 基本目標

2024年度 ▶▶ 2028年度

## 2 見守り活動

- 隣近所のつながりで気になる人を見守ります。
- 地域で見守り支えあうしくみを推進します。
- 災害時に強いまちづくりをめざします。**新**

あたたかな つながりが 活きるまちを目指して…



つながりを深め  
自分の気持ちが出せる

## 3 居場所づくり

- 「あの人と会える」ホットする居場所をつくります。
- やりがいをもって活動できる仲間づくりを応援します。
- 地域から孤立・孤独を防ぐつながりをつくります。**新**
- こどもが健やかに育つまちをつくります。**新**

